常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番

御入學・御卒業のお祝に
机・本箱・本立
姫鏡台・菓子器
セット類
◎各種豊富取揃
あるが
平市銀座電223

火力發電所建設 あす誘致對策を協議

常磐地方総合開発期成同盟会では三日午前十時三十分から町村会事務局で「火力発電所誘致に関する協議会」を開く、火力発電所の建設用地としては既に植田町に重点を置き、同町鮫川上流の水力と合はせ水、火両発電所の実現により、早期な常磐地方総合開発の基盤をうちたてようとするもので、今度の協議会の結果が注目されている、出席者は常磐地方総合開発期成同盟会副会長蓮沼龍輔、立花磐城市長、諸橋市長、高木町村会事務局長、鯨町村議会議長、青山常磐炭砿常務取締役、井沢地方事務所長、越田和石炭協会理事の他産業部会委員長沼田一夫、同副西山恵一、山県高雄各氏

十三名を整理 今村炭礦組合に申入れ

川部村三沢字酒井作今村炭砿今村砿業所（経営者今村勝氏）が従業員男二十四、女七、計三十一名のうち男女あわせて十三名を整理したいと一日組合側に申し入れた、同炭砿は全従業員に支払う一ケ月の金高が平均二十四万円前後現在迄の未払賃金は十六万三千円にのぼつているが、整理される十三名には未払の全額を、また残留組の十八名には半額を支払う条件を出している、これに対して労組側は現在の苦境から経営が難かしいことは判つているので、今度の整理も止むを得まいが、▽退職手当の支給、▽失業保険金受給の完全な手続▽会社側で言明している未払賃金は解雇と同時に全額支払うこと、などの意見が出ている、また退職してから六カ月の後には石炭界の需要期に入るので再採用することも組合側が出している条件に入つている模様である

重要文化財に指定 四倉の妙見尊と宝物ケンマ

石城郡四倉町本町千葉山妙見堂の御本尊北辰妙見尊と宝物ケンマの二体がこのほど県重要文化財に指定されたと管理者の同町公民館に連絡があつた北見妙見尊は平家の守神で平安朝時代から室町時代にかけて武士や一般町民から信仰されたもので、文化財に指定されたのは今から五百六十年前、応永六年ごろの作（作者不明）を当時平家一門だつた四倉藩の領主、四倉大ぜん大夫が佑天上人からもらいうけ妙見堂を建て町の守護神としたもので、型は右手に剣を持ち左手にヘビを握つた童子がカメに乗つて悪を滅ぼし幸福を招く姿を彫刻（高さ九寸）したもの

ケンマは今から五百五十六年前天文五年京都のある寺が同寺の宝物として金と銅で縦一尺三寸幅一尺五寸にハスの葉と花を丸味を出した四方形に鋳造したもので、ケンマは今から二千二百年前の釈か時代インド国仏教信者の装飾をかねた仏の象徴として木製で造られたものが仏教伝来のとき支那を通つて日本に渡来し、日本では仏殿、神殿の欄間に使用されており、三重県の妙見尊と岩手県平泉金色堂にあるケンマは国宝に指定されている。なお妙見堂の御開帳は旧正十六日である

磐城丸乗組員決る

近く完成する県指導船磐城丸の船員は県で人選していたが、このほど次のとほり決定した。

▽機関長小島芳郎▽無線局長吉野敏弘▽一等航海士近藤富重▽二等航海士富田翔美▽三等航海士加瀬文郎▽操かじ長佐藤博夫▽倉庫長岡村甲▽一等機関士笹垣純、▽二等機関士野場世太郎▽操機長島田安雄▽事務長畠山芳雄▽司ほう長丹羽一雄▽機関部員福田幸喜、吉田静男、川崎誠一、小野正、富田幸雄、佐藤末男、村山秀松▽甲板員笠間孝波立久、柳沼広治、丹野松五郎根本敏三、及川清次郎、堀内俊信、沖山茂、古屋野林一、浜辺一郎、浜辺鶴広、鈴木孝夫、三浦昭夫、渉羽明。

支所長決る 四倉合併委で

石城郡四倉町合併準備第二回特別委員会はこのほど四倉町役場に四倉、大野、大浦の各町村長、助役議長などが集つて開らき、合併後の支所長並に課長選任問題などについて協議した結果、大野支義雄氏（現大野村助役）大浦支所長には鯨岡栄蔵氏（現大浦助役）を選任、課長の選任は三日の第回三委員会で決めることになつた、

級友の肢がわり 感心な二少年を表彰

常磐市教育委員会では同市湯本町字三函湯本一中一年生須藤裔治（一四）同市湯本上川同湯本一中一年生岩崎邦男の両君を善行者として表彰することになつた。

両君は同校一年生二組の常磐市上湯長谷字力石古内義也君（一四）が不自由な足をひきずりながら通学するのに同情、雨の日も風の日も毎日同君をバスの停留所まで送り迎へをしていたもので関係者から感心されている。

鉄道クの剣道大会

平鉄道倶楽部の剣道大会は六日午前十時から平警察署演武場で開催されるが、九日水戸で行われる第三回国鉄水戸管理局主催の剣道大会の予選を兼ねている。

臨時市議会 平市七日開く

平市議会臨時市会は七日午後一時から開催されるが、提出議案は▽平市職員定数条例改正の件、▽平市公民館条例改正の件、△財産処分の件。

市政の浄化期す 平市政革新会で宣言決議

平市政革新会創立総会は、今夕午後六時半から公会堂で開かれるが総会を前に、左の如き「宣言決議」をプリントして報導関係及び関係各所に配布した、

宣言要旨

「平市政はあく迄、市民のため市民の総意により、市民の福利増進と平市発展とを基調とせねばならぬ、我々は之の原則に立つてつねに市政の運営を監視し市当局、市議員又は市政運営の機関に於て、この原則に背馳する事態ある時は、与論に訴えて断平之を排除し以つて市民の福利を擁護し、市の発展を期せんとするものである、依つて我々は平市政革新会を結成し、茲に之を宣言し、其の貫徹を期する事を決議する」

人命救助

二日午前八時三十分ごろ平市堤の内二四無職吉田セツさん（三九）の長女冴子さん（一八）が表を掃除しようとしたとき、同地内愛谷江筋（巾十四尺、深さ二尺）にはまつて溺れている子供を発見、着衣のまゝ飛び込んで救助した、危く一命を取り止めた子供は同町無職清野宇一郎さん（四九）の四男修ちゃん（五つ）で、川のそばで遊んでいるうち誤つて転落。急な流れのために助けを求める声も出せず、約十米ほど流されていたとき前記吉田さい子さんに発見されたもの

相沢課長栄転

平税務署間税課長相沢佐内氏（五三）は一日付を以て山形県鶴岡税務署間税課長に栄転、後任には宮城県古川税務署間税課長ゆず原美佐男氏が着任する

諸橋市議二千円寄附

平市新川町市議諸橋正治さんは妻死去の為平市福祉事務所に二千円を寄附した。

小宅さんの美挙

常磐市天王崎古物商小坂政雄さんはこのほど市公民館図書部に婦人雑誌など五百冊を寄贈した。

出生死亡 （一日届出敬称略）

出生＝中町製菓業鈴木千代人長男いづみ、下平窪字寺内農業江尻秀一二男和夫、胡摩沢運搬業馬上照夫三男知弘、正月町店員吉田武男長女佳世子、柳町製缶工神田和美二男和美、十五丁目事務員山田武長女恵子、南町電々公社員横山春雄二男秀樹

死亡＝赤井字日渡無職会川キヨイ

天気予報

（今晩）北東の風曇りがち一時小雨の降ることもありましょう

（明日）北よりの風曇り一時小雨の降ることもありますが又一時晴ましょう

（海上）今晩はおだやか明日は多少風波がありましょう

父猪三郎儀 病気療養中の処薬石効なく三月二日午前三時四十分永眠致しました茲に生前の御交誼を謝し謹んで御通知申上げます

追而葬儀は来る三月五日午後一時成田宗吾霊堂管主大僧正三好照嘉導師に依り自宅にて相営みます

昭和三十年三月二日

福島県内郷市内町金坂五十一番地

喪主 恵原猪和男
男 恵原猪佐男
男 恵原猪万夫
親戚総代 日野定利
葬儀委員長 鈴木喜政

誠照院 葬送の際は御多忙中の処遠路態々御会葬下され且つ御鄭重なる御香奠を賜わり御厚情誠に有難く厚く御礼申上げます

早速拝趨の上御礼申上げるのが本意ですが略儀乍ら紙上を以て御礼かたがた御挨拶申上げます

昭和三十年三月二日

平市新川町十九番地

夫 諸橋正次
男 富彌
男 英祐
親戚代表 高野平治郎
〃 諸橋鉄彌
友人代表 吉野勇

近火御見舞

二日午後三時四十分近火の際は早速御馳付け下され消火に御尽力賜り且つ御見舞を辱うし誠に有難うございました混雑中御尊名御伺い洩れもあること〻存じますので取敢ず紙上を以つて厚く御礼申上げます

昭和三十年三月二日

平市三十六區

近火御見舞

二日午後三時四十分近火の際は早速御馳付け下され消火に御尽力賜り且つ御見舞を辱うし誠に有難うございました混雑中御尊名御伺い洩れもあること〻存じますので取敢ず紙上を以つて厚く御礼申上げます

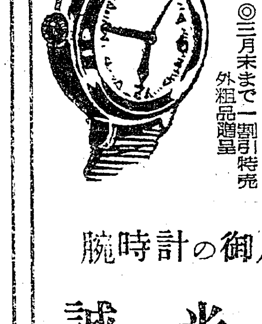
昭和三十年三月二日

鈴屋生菓子店 平市七丁目 電一六一八

祝 御入學○進学○御卒業の御用品は是非当店へ

あさいくつねると
御入学
革靴
布靴
運動靴
◉各種豊富陳列◉
深谷靴店
平市中央通り TEL1168

通学服
背広三ツ組
スプリングコート
盛高屋

お祝に
セイコー製品
スイス製品
各社製品
◎三月末まで一割引特売
外粗品贈呈

腕時計の御用は
誠光堂
平市銀座街 電1496

強くてはきよい
藤倉の運動靴
◎可愛いお子様のお入学祝に特に安価で販売致しております
横山商店
平市三丁目電九四

可愛いお子様の……
……お供に
ランドセル 350円ヨリ2000円
草履袋
学生カバン
學生帽子
（高級自転車が当る抽せん券付）
◎各種豊富取揃
百合（ひやくごう）支店
平市駅前大通りTEL1817

"生きていた英霊"
内郷市の葛西武男さん
十二年振りで故郷へ

"生きていた英霊"内郷市宮町字竹ノ内無職葛西留五郎さん(七三)の二男武男さん(三二)は二十八日午後五時十分常磐線下り列車で沼田市長や小池内郷署次席始め、部落民ら多数の出迎えをうけながら十二年振りで懐しの故郷に帰つて来た。

駅頭に下りた武男さんは紺の工人帽に同色の工人服濃紺の半オーバーとまるで紺一色、わずかにマフラーだけが白と緑のシマ模様をえりに浮きたたせていた、東京まで迎えに行つたという父親の留五郎さんは息子の後からころがるように降りて来てただわけもなく出迎えの人々に頭を下げるばかり、駅前に待機していた部落の人たちや小学生の万歳と拍手を受けながら懐しのわが家に向つたが、武雄さんは駅長室で苦難の十数年の今様浦島物語を次のように語つた、

去る十九年四月東部二十四部隊に入隊して中支の湖南省岳陽附近でし重兵として勤務していたが十月十二日の午後馬に草を食わせようとしていたら突然三人のひ賊にらつちされた。その後約四年間というもの主に河北省を中心に国府軍の捕虜として苦力のように使われた。間もなく中国から解放されるとともにこんどは狭西省に連れてゆかれて鉄道修理の仕事を一年ばかりやらされた。日本人は私一人ぼつちだつたので故国との音信は全く絶え日本がどうなつているかすら全然わからなかつた。時に私は技術を全くもつていないのでほとんど肉体労働ばかりで鉄道修理が終つたと思つたらこんどは再び河北省に連れて行かれて炭砿で働かされた。こうして十数年はアツという間に過ぎてこんど初めて帰国出来ることが判つたような次第です。自分が戦死していると聞いたときにはちよつといやな気がしたが平和な日本をみて全く涙がこぼれたこんなに復興しているとは思わなかつた。中共では就職の心配もなければ食う心配もなく生活は楽だが、やはり帰国出来ると知らされると夢中で帰つて来たわけです。私を迎えた石城の空の風に初めて十数年前の記憶が浮かんできた気がします。父親には今までの苦労を倍にしても孝行したいと思つています。

浜崎氏二万八千円寄附

前常磐炭砿磐城砿業所長浜崎留三郎氏はこのほど逝去した二男ばん氏の供養のため同氏の母校である磐高に二万円、同氏の居住する町内会「二の丸会」に参千円、積善会に五千円をそれぞれ寄附した、

教員研究物展

市内小、中校教員研究物展覧会は五、六、七日の三日間午前十時から平市公会堂日本間で開かれ、審査方法として
①学校経営に関するもの、②学級経営に関するもの、③教科研究に関するもの、④教材教具の研究に関するものなどに重点を置いて審査され、八日午後一時から公民館で入賞者表彰式を行う。

東京旅行を認め
子供の夢を結ばせて
常磐市PTA連陳情

常磐市内の小、中学校PTA代表松本氏ら十名は一日常磐市役所に根本教育長を訪ね、今年六年卒業生の東京修学旅行を認め、更に経費の金額補助を考慮してくれと請願書を提出した、

これは過日の同市教委会に於て「今年度卒業生の東京旅行を認めない」「補助を昨年の五十万円から二十万円にサク減する」と言う取り決めを行つたことによるもの学校、市内の連合PTAでは教育委員会の取り決めは子供達が小使をさきながら六年間抱えて来た夢を無情に破るものであるとし強く反対、併せて補助の増額を要求したもので、常磐市教委では来る七日委員会を開いて対策を協議することになつているが、その結果は注目を集めている。

佐藤氏に栄誉

県消防協会副会長、内郷市消防団長佐藤三平氏(六三)=内郷市小島町=は国家消防本部から三日の全国功労者表彰式に際じゆほう章を授与される旨一日県本部に通知があつたので二日県消防災害課長同道で上京した、四日には宮中に参内して天皇陛下に拝謁を賜り消防最高賞を授与されるが、本県としては最初のほう賞である。佐藤氏は大正七年内郷町消防手となり昭和七年消防組頭、同十二年消防団長、二十七年県消防協会副会長となつて三十七年間同市の消防に寄与した功績が認められたもの。

柱に衝突死亡
スクーター無免許運転

二日午前三時ごろ平市三丁目銀行員高木茂君(二二)は同銀行所有のスクーターを無免許で運転し紺屋町方面から一丁目に向つて進行中運転を誤り同市紺屋町木炭業市原勝子さん方店先のコンクリート柱に衝突し、同店ウインドー、硝子戸などを目茶目茶に破壊して車の下敷になつて動けないでうなつているのを市原さんが発見、市内竹林病院にかつぎ込んだが右手骨折のほか内出血多量のため同五時五十分ころ死亡した。

市原さん談。「物音に驚いて飛び出してみると、男の人がウンウンうなつているので警察に急報した、」

常磐線に轢死体
勿來の男、圧世自殺か

二日午前八時二十分ごろ常磐線磯原―大津港間、茨城県多賀郡磯原町旧磯原地内二ツ島隧道附近を進行中の二二三列車の乗客が二十三才位の男が両足首切断、頭部負傷をした轢死体があるのを発見、大津港駅に連絡した、

同駅で身元を調査したところ、石城郡勿来町関根五十八無職蛭田秀男さん(二三)と判明、親元え引渡した、なを同人は一日無賃乗車で水戸鉄道公安室の取調べを受けており、圧世からの自殺とみられている、

愛の贈主に礼状

常磐市教育委員会では昨年八月より今年三月まで県下各地の小、中学校より贈られた温い援護物資のお礼に常磐市内小、中学校の近況とお礼の言葉を綴つて発送した、現在まで常磐市に届けられた愛の贈り主は相馬郡小高町金房小学校、岩瀬郡白方中学校、相馬郡福田中校、西会津町松川中学校、双葉町小学校、ヤマ郡大和町第二中学校、田村郡二本松中学校、平市第六小学校、大野村大野中学校などで、常磐小、中学校では今後ともこれらの小、中学校と文通永く友愛を保つてゆきたいと願つている。

平市新入児童一千六百十一名

平市教育委員会では先より三十年度小学校入学児童を調査していたが、このほどまとまつたところによると、市内全校で一千六百十一名、内男五百八十四名、女六百四名となつており各校別数は次の通り、カツコ内は女、

▽一小二二五(一四四)、二小一五一(一四三)、三小一四〇(一三七)、四小二三(二三)五小五一(六三)、六小四九(四五)、豊間小一六五、高久小九六、夏井小四五(四九)。

平工の卒業式

県立平工業高校の第十五回卒業式は二日午前十時から同校講堂で挙行され、新卒業生は三百十六名で進学希望者四十七名、就職希望者二百六十一名となつており、卒業生の内訳は電気科百十九名採砿冶金科四十五名、機械科八十七名、土木科六十五名である。晴れの表彰者は次の通り。

▽優等賞援賞者
土木科田村三男、同三瓶淳、機械科大楽朝衛、同福本清、電気科滝内節夫、松田七郎、採砿科三浦保治、

▽財団法人産業教育振興中央会長賞、土木科田村三男
▽県産業教育振興会長賞、機械科大楽朝衛
▽同磐城支部会長賞、採砿科三浦保治
▽平商工会議所会頭賞、電気科滝内節夫
▽平工校父母と先生の会長賞、電気科高木二郎、機械科福本清七郎、土木科三瓶淳
▽同校同窓会長賞、電気科松田
▽県高体連盟会長賞、機械科青柳清、同賀沢幸雄
▽磐城地区高体連盟会長賞、機械科長谷川春司、同小松勝美
▽平ロータリークラブ賞、電気科佐々木進、機械科山本完夫
▽生徒会功労賞、二十七名
▽クラブ功労賞、百二十名

平商高は明日

県立平商業高校の第七回卒業式は三日午前十時から同校講堂で挙行されるが、新卒業生は男子百七十九名、女子百三名、合計二百八十二名でそのうち進学希望者は男二十一名、女八名合計二十九名の小数で他は殆んど就職希望である

晴れの表彰者は次の通り

▽優等賞、安島祐司、赤燮京子、鈴木唯夫、池田直子、生天目喜子、田久睦子、飛田進、西山律子、鈴木正衞、菅野竹夫、中野仁美、永井栄子、遠藤マツ子、▽産業教育振興中央会賞、安島裕司、▽県産教育振興会賞、生天目喜子、▽日本育英会賞、山本永美子、▽県高体連賞、三瓶トキ子、安島祐司、▽地区高体連賞、須藤武信、永山幸子、▽県産教振磐城支会賞、鈴木唯夫▽平商工会議所会頭賞、赤燮京子、▽平ロータリークラブ賞、長岡毅、田辺利一、▽商友会賞優等賞全員、

生徒募集

◎試験日 四月五日
◎願書締切 三月末日

平高等美理容学院
厚生省指定・福島県公認(募集人員二〇〇名)
平市田町二四

社団法人 平医師会 附属
平准看護婦養成所
福島県公認(募集人員六〇名)
平市南町七六(電三〇七)

銘菓 平凡

割烹 開花 田町 電一三九

味自慢 …栄養百パーセント… …富士の支那そば…
うまい・安い 富士ランチ カツ丼・御寿司
和洋支御料理 富士食堂 平市材木町TEL677
男子店員募集

貸間有り(八畳間)
その他床の間・押入・内縁有り
平市平神橋東端 安孫子

紳士婦人 高級服地
良い品をお安く販売して居る当店を是非御覧下さい
裏地…甲商ザベリ特約店
★迅速丁寧御注文承ります
生地の店 金福 平市四丁目 電373

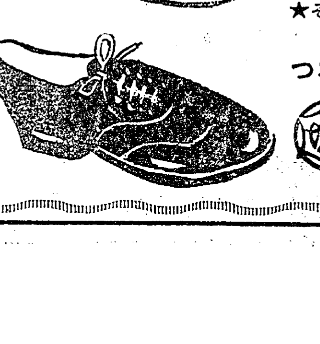
味と安さで有名だ
郷土の誇 白馬の雪
灘の銘酒 桜正宗

本日の御献立
もろきう……30円
なめこおろし……40円
鳥わさ……40円
なめこわん……50円
ハムサラダ……50円
さゞえつぼ焼……60円

居酒屋 まるさ
平市中央通り 電1820

平名物 若ひな鳥料理
自家飼育
お一人前一五〇円 一羽料理もあり
出前迅速
お食事のデパート 不二屋
平市中央通り 電八八六・一七五〇

食肉は…
◎神戸牛肉…
◎季節向… ハムとソーセージ
緑屋本店 平市一町目電五三九
緑屋支店 平市中央通り電七九四

靴と運動具

★高級・紳士靴・婦人靴
★オートバイ用半長靴革手袋★
★優秀グランドジャンバー各種★
★その他靴と運動具ならなんでも揃う
つねに一歩進んだ店
大塚 平市大通り TEL77

味自慢
江戸前 割烹 小料理
◇仕出し承ります◇
和洋食 特製支那そば
◇出前迅速◇
求料理見習 16才…20才位
奈加や 才槌小路電395

神戸生 特撰 伊勢肉 松坂牛
御用命は……